

2022年3月10日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
執行役員 経営企画部部長 岩山 昌樹
TEL (03) 5927 1434 (直通)

高効率の常時インバータ給電方式 UPS 「SANUPS A23D」の出力容量 30 kVA, 75 kVA を開発

山洋電気株式会社(社長 児玉展全, 資本金 99 億円)は、「SANUPS(サナップス) A23D」の出力容量 30 kVA, 75 kVA を開発しました。

中・大容量 UPS「SANUPS A23D」のラインアップは出力容量 30, 50, 75, 100 kVA になりました。

【特長】

1. 高効率

変換効率は業界トップ^{※1}の94%以上を実現(最大95.6%)。当社従来品^{※2}と比べて2%向上しました。

消費電力や発生熱量を低く抑え、電気代とCO₂排出量を削減できます。

2. バッテリーの消耗と劣化を抑制

幅広い入力電圧範囲^{※3}により、入力電源の状況が不安定な場合でも、バッテリー運転への切替頻度を抑制し、バッテリーの消耗と劣化を防ぎます。停電時のバッテリー運転時間を確保し、バッテリー交換の頻度を低減できます。

3. メンテナンスコスト低減

冷却ファンや電解コンデンサなどは15年間、ヒューズ/リレー類は10年間、交換不要です。

4. 小型・軽量

装置の外形寸法と質量は、業界最小・最軽量^{※1}です。

5. 発電機との連携メリット

非常用発電機からの電力をスムーズに受け取るウォークイン機能^{※4}を搭載しました。発電機の容量を抑えることで、経済的な非常用電源システムを構築できます。

※1 2022年3月10日現在。UPS(無停電電源装置)で同等の給電方式、電圧、容量、バックアップ時間の場合。当社調べ。

※2 出力容量75kVAの場合。当社従来品SANUPS A23C753と定格運転時での比較。

※3 負荷率が約60%以下の場合、定格電圧の-30%まで。

※4 ウォークイン機能: 復電時にUPSの入力電流を徐々に上げることで急激な電力変化を抑制する機能。

【仕様】

発売	新製品	1月	新製品	1月
定格出力容量	30 kVA	50 kVA	75 kVA	100 kVA
運転方式	常時インバータ給電			
交流入力	電圧変動範囲	200V±15%, 210V±10%, 220V-10%~+5% ※1		
	相数線数	三相 3線		
交流出力	定格電圧	200/210/220 V		
	電圧精度	定格電圧±1%以内		
負荷力率	定格	0.9(遅れ)		
	変動範囲	0.7~1.0		
バックアップ時間※2	10分			
使用環境	周囲温度:0~+40°C, 相対湿度:30~90%(結露なきこと)			
外形寸法(mm)				
W(幅)	600	800		
D(奥行き)	700	700		
H(高さ)	1775	1950		
質量	335 kg	350 kg	560 kg	570 kg

※1 負荷率が約60%以下の場合、定格電圧の-30%まで。

※2 周囲温度25°C, 初期値, 定格負荷力率の場合。

【用途】

データセンタ, 通信機器, 通信インフラ, 製造ライン, 研究施設など

【受注開始日】

2022年3月10日

【価格】

オープンプライス

【製品写真】



リリースに記載されている内容はすべて、2022年3月10日現在の実績です。

「SANUPS」は山洋電気株式会社の登録商標です。

お問い合わせ 〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

営業本部 副本部長 掛川 浩

経営企画部 広報課 課長 稲村 里紗

TEL:(070) 2640 9934 FAX:(03) 5952 1603

e-mail: pr@sanyodenki.com